

内蒙古大学蒙古学学院資料室の目録概要

——内蒙古大学での留学成果の一部として——

鈴木 仁麗

私は、2003 年秋から 2005 年秋の 2 年間、中国内蒙古大学において留学した。その間の大部分の時間、内蒙古大学にて学び、その他、2004 年 9 月の約 1 ヶ月間を台北で、2004 年 10 月からの約 3 ヶ月を遼寧省（遼寧大学）・吉林省（東北師範大学）、2005 年 2 月から約 1 ヶ月間を北京（北京交通大学）で、同 7 月からの約 1 ヶ月を南京で過ごした。留学期間中は、語学の勉強に重きを置いてきたが、2 年目に入ってから、できる範囲で、史料の調査と収集も進めてきた。この 2 年間に、行くことができた主な資料館（資料室）は、以下の通りである。

○内モンゴル自治区

内蒙古図書館

内蒙古自治区档案館

内蒙古大学図書館

内蒙古大学蒙古学学院資料室

○遼寧省

遼寧省档案館

遼寧省図書館

瀋陽市図書館

遼寧大学図書館

○吉林省

吉林省档案館

吉林省図書館

吉林大学図書館

東北師範大学図書館（外部には一切開放していないとのことで、中には入れず）

○北京市

第一歴史档案館

北京市档案館

国家図書館

中国社会科学院閲覧室

北京大学図書館

民族大学図書館

○南京市

第二歴史档案館

○台北市

中央研究院近現代史研究所

国史館

国民党本部資料室

現在、私が研究している中心的テーマは、内モンゴル近現代史であり、特に、満洲国時代の興安省の実体を歴史学の立場から考察しようと考えている。中国において、満洲事変・日中戦争期の関する研究は、ある意味では、現在においてもタブーであり、これに関する史料へのアプローチは大変困難な状況にあると言える。例えば、遼寧省档案館にも、このテーマに関連する多くの档案史料が保管されており、同館所蔵の「民国期档案」の内「東北及遼寧地区政府機構档案」の中に入っている奉天省長公署档案(JC10)・熱河省長公署档案(JC23)の政治・外交・軍事各档案には、モンゴル関係の档案が多く含まれている。この内、政治档案は一部開放されているが、その中の少数民族の問題に関しては非開放のものが多く、私が見たいと思う档案は、残念ながら、大部分が今は見られないものとして分類されていた。外交・軍事各档案は基本的にすべて非開放である。同じく「民国期档案」である「歴史專題档案」中の日本侵華專題档案(JC31)もすべて非開放である。「偽滿時期档案」も大部分が非開放で、目録の閲覧も許されなかった。私は、2001年夏にも一度遼寧省档案館を訪れたことがあるが、その時、閲覧してコピーできた史料が、同じ史料であっても、今回は閲覧さえも許されないという非常に厳しい状態であった。档案館利用部の服務員からも、年々閲覧の制限が厳しくなっているとの声が聞かれた。史料の閲覧が難しいことは、先生方や、先輩方から事前に伺っており、自分でも理解していたつもりだったが、実際に一人で行ってみることで、その現状を改めて知ることになり、同時に満洲事変・日中戦争のあの時代がまだ今も続いていて、私たちがその歴史の連続性の中に生きているということを実感したのだった。ちょうど、留学2年目の2005年春には、大規模な抗日デモが諸都市で連続して起こり、このことを日本のマスコミは大いに問題にしていたようである(中国のテレビから、その様子を知ることはなく、すべてインターネットから情報を得ていた)。上述のような史料公開の程度がだんだん悪くなっているという現状と重ねあわせながらこのニュースを眺めている時、中国の東北地域の歴史を研究する者の一人として、なにやら大きな責任を感じるようなこともあった。

史料収集にまつわるエピソードの紹介が長くなってしまったが、以下、私が行った資料館(資料室)の一つである内蒙古大学蒙古学学院資料室について、簡単に紹介したい。

この内蒙古大学蒙古学学院資料室は、内蒙古大学の17の学科のうちの一つである蒙古学学院に付属しているものである。資料室は蒙古学学院の建物の2階と4階にあり、近現代史の史料は、主に、4階に開架されている。開室時間は、月曜日から金曜日までの8:00~11:30、15:00~17:30であり、土日は閉室となる。ここには、近現代史

の史料として、文史資料なども多く揃えられている。その他、同資料室には、档案史料（コピー版）があり、それは①蒙蔵委員会档案、②北洋蒙蔵院档案、③国民党中央行政院档案の3種類である。これらの档案は、1980年代に蒙古学学院と内蒙古档案馆が共同で第二歴史档案馆（南京）に赴き、そこからコピーして持ち帰ったものである（現在、内蒙古自治区档案馆にも同じものが保管されているが、すべて非公開、現在「整理中」とのこと）。当時の契約により、本資料室の档案史料は、閲覧のみが許可され、コピーは学内者、学外者を問わず、一切認められていない。これらの史料は、第二歴史档案馆にある関連档案の一部であり、全てではない。しかし、2005年夏の時点では、第二歴史档案馆は、この分野の档案を非公開としているため、一部ではありながら、非常に貴重な史料と言うことができよう。

以下、これら3種類の档案について、各巻の表題・档案数・档案の作成年代を紹介する。なお、同資料室での档案の調査は短時間で行ったため、「蒙蔵」の「蔵」（チベット）に関する史料、及び、時代と地域が私の研究対象と大きくかけ離れている史料などについては調査が行き届いていない。したがって、これらについては詳細な情報がない場合もあり、この点をご了承願いたい。

表中、空欄部分は、詳細情報がないことを意味する。「？」は史料に明記されていないものを表す。表題注の（）は判読できなかった文字を示す。

巻	表題	档案数	档案作成年代
○蒙蔵委員会			
1	本会成立以来的工作概況並蒙蔵工作報告	5	1927~1947
2	(欠)		
3	本会及蒙事所長楚明善關於蒙蔵委員会職權、内蒙省制問題的呈、會議記錄	2	1933
4(1)	本会和行政院關於对蒙蔵重要案件的处理推測及对蒙施政方針等	2	1946
4(2)	表題なし	2	1948
5	蒙蔵委員会關於派駐蒙旗協贊員的弁方、条例、服務規程、年度工作効用有関各書	7	1942
6	辺境政教制度研究会會議記錄、規画、簡章、程序大綱等	8	1933
7	本会戦後辺境政制建設計画綱要	1	1936
8	行政員、辺事研究社与本院關於辺事研究社、辺境政務研究計画委員会的懇鑒核組織規則、規程等	5	1934~1941
9	内政、財政、実業部会商本会墾殖法案及會議記錄	2	1937
10	(欠)		
11	行政院、蒙旗地方自治指導長官公署關於綏蒙会、地方行政指導長官公署的成立、指令、概称、組織系統図	4	1934~1942
12	内政部、行政院關於東北行政区画の修正草案、要点呈、概況等	7	1946~1947
13	内政部、本会關於甘肅省党部為辺疆危機一案的呈請、呈復		1936
14	(欠)		
15	行政院、本会關於組織蒙蔵地区考察的訓令、計画及辺疆考察弁法草案	4	1929~1931

內蒙古大學蒙古學院資料室の目錄概要

16	行政院、教育部、本會關於試辦邊務學校、訓練蒙古青年、教育等方面的訓令、草案、呈請等	12	1929~1948
17	行政院與本會等開免議案件、宣撫團工作、派員分赴蒙古各旗視察宣慰的通知單綱、計畫草案	3	1946
18	蒙古新青考察團蒙古第3、4路考察區域路線及時日	1	?
19	(欠)		
20	37年度中華年鑑蒙藏部分資料	2	1948
21	蒙古自治法及宣言說陶布新關於在定遠營成立“內蒙古自治政府”的情形經過給蒙藏委員會委員長吳吉玉的報告	1	1949
22	蒙藏委員會1930年5月在南京召開“蒙古會議議事案”(蒙古會議文獻之1)	1	1930
23	蒙藏委員會關於組織召開蒙古會議與有關部門的電報及會議主席團名單(蒙藏會議文獻之2)	9	1930
24	蒙藏委員會召開蒙古會議的有關文書和實施蒙藏教育計畫(會議文獻之3)	3	1929~1930
25	行政院關於蒙古地方司法大綱指令、及蒙藏院、司法部為制定司法大綱、貫徹實施說明文書(蒙藏會議文獻之四)	8	1930~1931
26	(欠)		
27	本會關於召開蒙古會議收集蒙古盟旗歷代土地問題章程、法規、條約材料給盟旗函令、及各盟旗呈報歷代土地問題材料(蒙古會議參考材料1)	10	1930
28	蒙藏委員會關於收集蒙旗土地章程、法規、各令沿沿各省府公函、及遼寧、吉林、黑龍江熱河省政府咨送蒙地土地資料(蒙古會議參考材料之2)	16	1930
29	本會收集盟旗土地問題地方章程、法規、察哈爾、綏遠、新疆省政府咨送蒙旗土地法旗材料(蒙古會議參考材料之3)	3	1930
30	本會、行政院、國務院中央、軍政部等部門關於調整墾綏盟旗機構及盟旗部隊等派連絡員的函、呈、訓令等	14	1939~1940
31	本會及內政部准廢止蒙古盟旗組織法等項法令之公函	2	1946~1947
32	本會北平政府旅平蒙古同鄉會關於內外蒙古旅平同鄉會合並有關公函、呈、代電	8	1933~1938
33	中央邊政機構及蒙古盟旗組織制度之沿革概況	1	?
34	熱察綏電政費官吏局職員名冊	5	1936
35	行政院、蒙藏委員會關於成立蒙古自治政務委員會、指導長官公署的訓令、組織大綱、條例及有關文書	24	1934~1940
36	行政院、本會關於組織指導公署、察境、綏境蒙會、蒙古自治地方自治組織大綱、條例、訓令及有關文書(之1)	5	1936
37	行政院、本會關於組織指導公署、察境、綏境蒙會、蒙古自治地方自治組織大綱、條例、訓令及有關文書(之2)	10	1934~1949
38	行政院、本會關於組織指導公署、察境、綏境蒙會、蒙古自治地方自治組織大綱、條例、訓令及有關文書(之3)	10	1939~1949
39	關於綏境蒙政會第7、8、9屆委員會大會經過情形報告及百靈廟蒙政會情形綏蒙特稅問題商討情形	8	1941
40	行政院、本會等對京蒙人民自治問題籌擬對策及東蒙有關情形材料	24	1946
41~45	(欠)		

46	察哈爾蒙旗特派員公署、東北蒙旗連絡專員對於“偽蒙古自治政府”成立經過及其情況的調查	2	1940~1947
47	關於東蒙人民自治政府成立情況、組織、大綱、及卓盟的情形等有關文書	9	1946
48	關於中共指導內蒙人民組織自治運動連合會經過、會章、組織系統表及負責人名單	6	1946
49	國民政府、國民黨、中央政委會組織部 國民政府奉京處關於東蒙人民自治政府成立經過及其活動及情形的電、函	13	1946
50~51	(欠)		
52	蒙旗宣慰使公署、察哈爾蒙旗特派員公署工作報告	2	1939~1944
53	察哈爾盟旗工作報告	2	1939~1943
54~57	(欠)		
58	綏蒙自治地方指導長官公署 28 年度工作報告	2	1939
59	綏蒙指導長官公署工作報告	3	1932~1941
60~63	(欠)		
64	5 中全會代表劉家駒東蒙古關於建設蒙古初步弁法和蒙古地方工作的建議及行政院訓令等	9	1931~1947
65	陳孝賢、海求澄、黃楚之東蒙旗國大代表關於蒙地边防“防共措施等方面的建議書	6	1930~1948
66	(欠)		
67	軍事委員會等關於蒙藏邊區人員任用條例、弁方及文書	3	1937~1940
68	本會關於解決卓盟代表反映情況 7 條給行政院的報告		1947~1948
69	土默特旗、額吉納旗、達爾扈特旗 戶口調查請冊	3	1932~1941
70	茂明安旗、達爾漢旗與有關旗縣的土地紛糾始末	3	1940
71	本會員額調查表及蒙古盟部旗名所在省區、縣治一覽表	3	1935~1946
72	日本田中內閣侵略滿蒙積極政策		
73	本會調查員丁洛國、顧（）王等對阿拉善旗的調查報告		1940~1941
74	本會婦綏調查組關於烏伊兩盟物產等情況的調查	3	1936~1941
75~79	(欠)		
80	本會視察員鄒煥宇關係伊克昭盟的視察報告		1940
81	本會西蒙調查組關於烏拉特前旗千里廟和土默特特別旗調查報告		1941
82	本會派駐（）綏調查組五原駐地 1-11 次談話會記錄	2	1938
83	烏蘭察布命概況（第 1 冊 3 卷之一）	1	？
84	烏蘭察布命概況（第 1 冊 3 卷之二）	1	？
85	烏蘭察布命概況（第 1 冊 3 卷之三）	1	？
86	本會調查員鄒煥宇對烏蘭察布中公旗政治、經濟、軍事等情況報告	1	1937
87	本會調查員鄒煥宇對烏蘭察布中公旗政治、經濟、軍事等情況報告（2）	3	1937
88	烏蘭察布命四子部落旗調查報告		？
89	烏蘭察布命四子部落旗政治、軍事、經濟報告書及圖表	1	？
90	察哈爾蒙旗特派員公署關於偽蒙政治、經濟概況統編（上下）		？
91~92	(欠)		

内蒙古大学蒙古学学院資料室の目録概要

93	本会派員赴呼倫貝爾慰問、調查的來電、函及錫盟蘇尼特右翼旗旗政回復經過的調查報告	6	1930~1948
94-96	(欠)		
97	綏境蒙政會委員長沙克都爾扎布瑾關於抗戰綏包淪陷後有各項工作報告摘要		?
98	本會關於中共在察綏等地活動情況之報告、電、函、情報	11	1946~1948
99	本會駐西蒙調查關於“剿共”民之訓令等情況之旬報		1947~1948
100	本會及國民黨政府主計處關於堪報全國統計總報告的公函統計表	12	1934~1947
101	蒙旗宣慰使公署 8、9、10、11、4 ヶ月工作報告	1	1938
102	關於伊盟事變起因經過簡報及有關係文書	1	1943
103	關於伊盟札旗、烏審旗事變起因經過之報告 電報及有關係文書	1	1943
104	本會土默特旗調查報告	1	1947
105	本會駐綏蒙調查組鄂爾旗連絡站旬報 專報 第 1 号 ~ 第 12 号	1	1941
106	(欠)		
107	國民政府軍事委員、蒙藏委員會關於札旗事變的電函及調查報告	7	1943
108	綏綏調查組關於伊盟、郡王旗、達斡特旗、杭錦旗等有關係部隊、召廟等方面的電文		1940~1941
109	馬鶴天關於扎烏事變的進展、人事關係和連絡談判等向蒙藏委員會等機關的密報		1943
110	傅作義、中央組織部、行政院等關於伊盟事變後近沙王回府、回府後情形及安慰其官民的電報等		1943
111	蒙藏委員會關於伊盟事變後盟、政務由圖王代理及沙王回府後等有關係問題的來往文書		1943
112	蔡儒祖關於伊盟視察報告 (之 1~5)		1939
113	行政院、蒙藏會、蔣中正、傅作義等關於札烏事變、善後處理并法指令、電文等		1934
114	行政院、軍事委員會、蔣中正、吳志信、傅作義等關於放墾及事變解決來往電文等		1942~1943
115	傅作義關於扎烏事件救濟經費的呈和支持		1943
116	賀富彩霞為 () () 慘遭陳長捷部長殺害情況及龍狐文件及有關係文書		1943
117	行政院、民政府軍事委員會等、派、高級人員前往伊盟宣慰叛軍隊規律差 沙王的態度、吳委員長等對蒙工作方針、任命、指令等	12	1942~1943
118	(欠)		
119	傅作義、陳玉甲等關於解決札旗事變、墾處事變禍首的電文		1943
120	蒙藏會、吳忠信、馬鶴天、陳玉甲等關於宣慰、撫恤、蒙政會機構改革及沙王、圖王、傅作偽、馬占山等人關係方面的電報、公函、意見	17	1943
121	傅作義及軍令部第 5 處等有關係扎烏事變情形戰況方面的電報、簡報等		1943
122	國民黨蒙藏委員會 關於中共軍事人員在綏境伊盟鄂托克旗等地活動狀況及有關係文書		1946~1949
123	國民黨蒙藏委員會 各盟旗政府控駐軍強迫征糧搶掠財物請速制止有關係文書		1941~1947
124	國民黨蒙藏委員會 綏遠省政府為伊盟警備第一區指令奇湧泉 反共被俘請撫恤其遺族有關係文書		1948
125	國民黨蒙藏委員會 錫林郭爾盟請拔發機彈繼續進行反共并撫恤陣亡害共有關係文書		1947~1948

126	国民党蒙藏委员会 開放軍鄂托克旗南部進展活動情報及有閱文書		1945~1947
127	国民党蒙藏委员会 烏蘭察布命茂明安旗調查報告		1947
128	国民党蒙藏委员会 關於行政院頒行防止共產黨活動弁法与密令		19471~949
129	国民党蒙藏委员会 關於伊盟警備第1区指令奇湧泉与中共賀龍將軍部隊在麻谷作戰潰放情形有閱文書		1946~1949
130	国民党蒙藏委员会 蒙藏人口統計報表及有閱文書		1937~1947
○北洋蒙藏院資料			
1	本院弁事細則規程及蒙藏通例簽注	3	?
2	蒙藏則令 蒙藏世爵世職及喇嘛整戒条例 蒙古各盟会則例	2	1901
3	通例上簽注	1	1918
4	通例下簽注	1	1918
5	通例上	1	1918
6	通例下	1	1918
7	蒙藏院 本院比丁則令	2	?
8	本院有閱蒙藏事務的規則、則令	2	1917~1920
9	蒙藏事務局擬定改定名称、修正官制草案及說明書	3	1912
10	本院關於設立蒙官的修正稿	1	1918
11	蒙藏事務局為改組機關、除積弊向國務院的呈書	2	1912~1920
12	本院修改蒙藏則令“駐京年班”和關於頂戴服色的品秩以及蒙人服官內地弁法暨章程的通例	4	1918~1920
13	大總統關於加封、獎勵、進封的令、奉	1	1912
14	錫盟、伊盟等盟長請求以法律条文固定優待蒙古条例的上書	6	1912
15	關於宣統被逐（）宮蒙古王公憂慮變更条例和勇退条例的標示上書以及蒙藏院的答復	4	1912~1924
16	伊、烏、錫盟公民代表、盟長律師等關於制定“臨時憲法”向國務院的意見陳述	6	1926
17	關於实行蒙漢合璧行文照会及烏伊蒙旗對綏遠都統禁止蒙文呈文	6	1912~1925
18(1)	行政統計表 民国9年	1	1920
18(2)	行政統計表 民国9年	1	1920
19	國務院抄交抄發任職略、翟富文、貢桑諾爾布關於治理辺疆的意見	3	1912
20	前國務院顧問徐敬熙等人關於統籌西北辺政大計等事的密陳	4	?
21	大總統交議取蒙弁法說帖推進蒙漢情誼有閱文書和蒙藏局相關事宜的委任令	3	1912~1921
22	大總統、蒙藏院對各盟旗有閱地方制度咨、陳条等公文的照復	18	1912~1925
23	伊盟綏遠城、察哈爾都統等關於地方制度等問題給蒙藏院咨、呈等公文	5	1912~1927
24	蒙藏院關於籌弁國民代表大會選舉蒙古議員的呈、咨文書以及伊盟參議院麟慶等人的呈文	5	1912~1917
25	籌備国会事務局与蒙藏院未往文書和国民會議組織法解釋及立法院選舉細則等	4	1913~1915
26	昭盟各蒙旗疆域、經濟、人口、文化、山脈、河流等呈文	1	1928
27	昭盟各蒙旗的比丁名冊	11	1912~1925

内蒙古大学蒙古学学院資料室の目録概要

28	伊盟、哲盟蒙旗的比丁名冊	11	1915~1924
29	昭盟敖漢右旗希福林等連名呈告狀文以及暴長明控告鮑家父子的呈文	2	1918~1923
30	蒙藏事務局關於合併成安官学、托特学等四校擴充改名為蒙藏学堂的呈文和蒙藏学校的章程規則以及咨送辺省的学生名冊	6	1912~1927
31	關於口北蒙塩収帰官弁後同蒙王商訂合同以及張垣对外開商埠問題来往文書	5	1913~1919
32	關於清丈屯田、墾荒、荒河、画界等問題的照会、呈文	4	1916
33	關於地租 荒地 私荒等問題的照会、呈文	7	1913~1915
34	(欠)		
35	關於昭盟敖漢左翼親王償還俄商高叶福銀債与蒙藏院的来往文書	4	1914~1916
36	蒙藏事務局与熱河都統等關於敖漢親王私訂鉅山合同違反鉅章的照会及有関文書	8	1912~1913
37	大總統 蒙藏院 銓敘局等關於对蒙藏王世襲加封、喇嘛封号的命令及有関文書	18	1912~1925
38	察哈爾都統張之江關於王公喇嘛到京直班咨文和蒙藏院關於給格根喇嘛等加封呈請及錢粮規則	3	1913~1925
39	李養元对国計民生陳述的意見	1	?
..			
○国民党行政院			
1	關於蒙藏委員会公文程式訓令及行政委院關於内蒙自治及土默特左旗私弁煤鉅、抗租問題的公函	3	1930~1936
2	国民政府關於西北蒙古土地及蒙古靖辺救国会等問題的訓令	2	1929~1933
3	白瑞關於為整頓内蒙盟旗交行政院的呈文及行政院的復函和内蒙駐京团体連合宣言	6	1929~1946
4	蒙古各盟旗地方自治法案并理概況内容分析	1	1947
5	行政院關於内蒙地方自治問題之研議	2	?
6	關於蒙古經濟 党政工作等問題的意見	4	1941
7	“偽内蒙古自治運動連合会”会章及外交駐平特派員程錫庚与德石二王的談話記錄	2	1935~1937
8	国民政府參事林竟為擬具治蒙意見	1	1933
9	国民党中央執行委員会組織部關於“共党”在蒙綏等地活動給行政院的報告	4	1940~1946

(すずき にれい：早稲大学大学院文学研究科博士課程後期院生)